

WEEK 1

月曜日

8:30 - 9:00	学校に到着 (パスポートとビザを持参)
9:00 - 10:30	テストと面接
10:45 - 12:15	オリエンテーション
12:15 - 13:00	昼食
13:00 - 14:00	スピーキングワークショップに参加 Lexisの留学生と設定されたトピックについて英語で話し合います。(翌週は、他の参加者数名と協力して、ワークショップを共同で担当します。)
14:00 - 14:30	休憩
14:30 - 16:00	クイズとコース内容の紹介 クイズ: 言語認識教授法と専門用語に関する知識とニーズをクイズを用いて分析します。 コース内容の紹介: コースシラバスの概要説明と、プロジェクトワークに関するアドバイスを行います。 • スピーキングや文法ワークショップをタンドムで教える (数人で役割を分担): 他の参加者と協力して、スピーキングや文法ワークショップを共同で担当します。 このワークショップは、自分自身と仲間による相互評価の対象となります。 • レクシス講師の専門資格維持セッションで教授のヒントやテクニックを発表する: レクシス講師の専門資格維持セッションに参加し、教授のヒントやテクニックを発表します。 • 4つの異なるレベルのクラスを観察し、書き起こし評価を行う: 4つの異なるレベルの英語クラスを観察し、授業内容を書き起こし、評価します。 • 最終金曜日の「PPsの選択」セッションでは、参加者からトピックのリクエストを受け付けます。

火曜日

8:30 - 10:00	英語レッスン
10:00 - 10:30	休憩
10:30 - 12:00	英語レッスン
12:00 - 12:30	昼食
12:30 - 13:30	Power up session
13:30 - 13:45	休憩
13:45 - 15:00	午後セッション - 教師と生徒の話す時間 自信と流暢さの促進: ティーンエイジャーは、特に外国語で話す場合、クラスで発言することに抵抗を感じる場合があります。このセッションでは、授業における発言障壁について考察し、生徒が自信を持って流暢に話せるようにするための様々な方法を身につけます。 セッションの成果: • ティーンエイジャーがクラスで発言することに抵抗を感じる理由を理解し、克服するための戦略を身につけます。 • 生徒の自信と流暢さ、積極性を促進するための効果的なアクティビティとテクニックを活用することができます。
15:00 - 15:15	休憩
15:15 - 16:30	教師の話し方、質と量の向上: このセッションでは、教師の話の質と量に焦点を当て、効果的な授業における教師の話し方の役割を探ります。 セッションの成果: • 自身の話し方の強みと弱みを特定するようになる • 生徒の学習を促進する効果的な教師の話し方の戦略をいくつか挙げるができる • 不要な話し方を特定し、減らすための方法をいくつか挙げるができる

水曜日

8:30 - 10:00	英語レッスン
10:00 - 10:30	休憩
10:30 - 12:00	英語レッスン
12:00 - 12:30	昼食
12:30 - 13:30	Power up session
13:30 - 13:45	休憩
13:45 - 15:00	午後のセッション - 文法の指導法 文法ワークショップに参加: Lexis 留学生と一緒に、特定の文法ポイントについてのワークショップに参加します (翌週、数名のPPがこのワークショップを実施します)
15:00 - 15:15	休憩
15:15 - 16:30	文法の指導法: 多言語クラスを教える際、教師は単語の意味や文法構造がどのように使われるかについての詳しい説明に頼ることができません。したがって、視覚支援、タイムライン、概念確認質問などのツールは、学習者の理解を確実にするために不可欠です。このセッションでは、これらの技術を見直し、練習します。 セッションの成果: • セッションの終了までに、参加者は視覚支援、タイムライン、概念確認質問を使用して言語を明確にできるようになります。 • 参加者は、多言語クラスで文法を効果的に教えるための実践的なスキルを習得することができます。

WEEK 1

木曜日

8:30 - 10:00	英語レッスン
10:00 - 10:30	休憩
10:30 - 12:00	英語レッスン
12:00 - 12:30	昼食
12:30 - 13:30	Power up session
13:30 - 13:45	休憩
13:45 - 15:00	<p>午後のセッション - クラスルーム・マネジメント ウォーマーズ、フィラーズ、ステアラーズ、セトラーズ: このセッションでは授業において、教師が教室のエネルギーを活用しつつ、異なるタイプの活動をどのように導入し実践できるか(ステアラーズとセトラーズ)、どのようにコンテキストの一貫性を保ち、各活動に関連性を持たせるか(ウォーマーズとフィラーズ)を学びます。</p> <p>セッションの成果:</p> <ul style="list-style-type: none">セッションの終了までに、参加者は教室で生徒のエネルギーを活用しつつ各活動をより有意義にするツールキットを得ることになるでしょう。参加者は、さまざまなタイプの活動を駆使して、生徒の集中度と参加度、そして学習成果を向上させる方法を学ぶことができます。
15:00 - 15:15	休憩
15:15 - 16:30	<p>個々の学習ニーズへの対応: 人々は異なる方法で学び、考えます。論理的に考える人、創造的に考える人、視覚的に学ぶ人、実践を通して学ぶ人など、さまざまな学習スタイルがあります。このセッションでは、異なる学習スタイルや能力に焦点を当て、それらを効果的にサポートする方法についてワークショップを行います。</p> <p>セッションの成果:</p> <ul style="list-style-type: none">セッションの終了までに、参加者は自分自身の学習スタイルを特定し、そのスタイルに合わせて学習環境をどのように調整できるかを理解することができます。参加者は、さまざまな学習スタイルに対応した教材と指導方法に関する実践的なスキルを習得することができます。参加者は、すべての生徒が学習に参加できるインクルーシブな学習環境を構築するための戦略を理解することができます。

金曜日

8:30 - 10:00	英語レッスン
10:00 - 10:30	休憩
10:30 - 12:00	英語レッスン
12:00 - 12:30	昼食
12:30 - 13:30	Power up session
13:30 - 13:45	休憩
13:45 - 15:00	<p>午後のセッション - 正確さと流暢さの向上 PPP、TTT、課題ベースの学習: 学生の言語能力の評価は、コミュニケーションと正確性の2つの側面に大まかに分けられます。授業の段階や学習者の言語発達段階によって、どちらか一方の側面がより重視されることがあります。このセッションでは、制限された練習、準制限された練習、自由練習の違いを再確認し、これらの手法を授業でどのように活用できるかについて議論し評価します。</p> <p>セッションの成果:</p> <ul style="list-style-type: none">参加者は言語指導における正確さと流暢さの重要性を理解し、さまざまな練習方法を効果的に活用できるようになります。参加者は、従来の練習方法の代替手段を検討し、創造的な指導方法を開発することができます。
15:00 - 15:15	休憩
15:15 - 16:30	<p>話し言葉の修正: 教師は、学生を訂正することにためらうことがあります。間違いをすることで恥ずかしがる生徒がいることを知っているからです。しかし、間違いから学ぶことは、新しいスキルを獲得する上で不可欠な部分です。このセッションでは、制限された練習と自由練習活動における訂正方法について検討し、訂正を肯定的な経験にするための最善の方法について議論します。</p> <p>セッションの成果:</p> <ul style="list-style-type: none">セッションの終了までに、参加者は学習者を訂正することに対してより自信を持ち、それを行うためのさまざまな技術を持つツールボックスを持つことができます。参加者は、訂正を肯定的な経験にするための戦略を理解し、否定的な反応を示す生徒に対処することができます。

WEEK 2

月曜日

8:30 - 10:00	英語レッスン
10:00 - 10:30	休憩
10:30 - 12:00	英語レッスン
12:00 - 12:30	昼食
12:30 - 13:30	Power up session
13:30 - 13:45	休憩
13:45 - 15:00	<p>午後のセッション - 教育実践/課題設定と指示の伝達 スピーキングワークショップの実施:参加者の半数がこの週のスピーキングワークショップを共同で担当します。教育の負担を分担し、時間と指示について事前に計画を立てる必要があります。他の参加者は生徒としてLexisの留学生とワークショップに参加します。</p> <p>セッションの成果:</p> <ul style="list-style-type: none">セッションの終了までに、参加者はスピーキングワークショップを効果的に計画、設計、実施することができます。参加者は、指示を明確かつ簡潔に伝える方法と、効果的なフィードバックを提供する方法を理解することができます。参加者は、教室を管理し、生徒を集中させる方法を理解することができます。
15:00 - 15:15	休憩
15:15 - 16:30	<p>課題設定と指示の伝達: 異言語クラスを教える際、教師は生徒の母国語ではなく英語で課題を設定し、指示を与えなければなりません。生徒が理解しやすく、従いやすいようにするために、手のジェスチャー、指示の分解、モデリングなどのツールが不可欠です。このセッションでは、これらの技術を復習し、練習する機会を提供します。</p> <p>セッションの成果:</p> <ul style="list-style-type: none">セッションの終了までに、参加者は指示を簡素化し、分解し、手のジェスチャーやモデリングを使用して効率的に課題を設定できるようになります。参加者は、母国語に頼らずに英語で指示を伝える方法を理解することができます。

火曜日

8:30 - 10:00	異なる4レベルのクラスを訪問。観察フォームを記入し、レポートの作成準備を行います。
10:00 - 10:30	休憩
10:30 - 12:00	異なる4レベルのクラスを訪問。観察フォームを記入し、レポートの作成準備を行います。
12:00 - 12:30	昼食
12:30 - 13:30	Power up session
13:30 - 13:45	休憩
13:45 - 15:00	<p>午後のセッション - 発音 発音の特徴: このセッションでは、発音の3つの異なる特徴; 個々の音、単語、つながった発音に焦点を当てます。母国語話者特有の発音の問題を議論し、これらの問題を解決する方法を特定する機会を教師 (TT) に提供します。</p> <p>セッションの成果:</p> <ul style="list-style-type: none">セッションの終了までに、参加者は生徒の発音の問題をより自信を持って特定し、解決する手助けをすることができるようになります。参加者は、母国語話者特有の発音の問題とその解決策を理解することができます。参加者は、効果的な発音指導の戦略を習得することができます。
15:00 - 15:15	休憩
15:15 - 16:30	<p>発音とリスニング: 英語では、多くの単語が書かれている通りに発音されず、さらに、つながった発音の中で早口で話すとき、多くの単語が変化します。これは、この概念に慣れていない学習者にとってリスニングが難しくなります。このセッションでは、なぜ発音を教えることが学習者のリスニング能力の向上につながるのかについて説明します。</p> <p>セッションの成果:</p> <ul style="list-style-type: none">セッションの終了までに、参加者はなぜ発音を教えることが学習者のリスニング能力の向上につながるのかをよく理解することができます。参加者は、英語の発音の特徴と、それがリスニングにどのように影響するのかを理解することができます。参加者は、効果的な発音指導の戦略を習得することができます。

水曜日

8:30 - 10:00	英語レッスン
10:00 - 10:30	休憩
10:30 - 12:00	英語レッスン
12:00 - 12:30	昼食
12:30 - 13:30	Power up session
13:30 - 13:45	休憩
13:45 - 15:00	<p>午後のセッション - 教育実践/ライティング授業 文法ワークショップ実習:参加者の半数が担当します。文法ワークショップを共同で設計し、実施します。他の参加者は生徒としてLexisの留学生とワークショップに参加します。</p> <p>セッションの成果:</p> <ul style="list-style-type: none">セッションの終了までに、参加者は文法ワークショップを効果的に計画、設計、実施することができます。参加者は、指示を明確かつ簡潔に伝える方法と、効果的なフィードバックを提供する方法を理解することができます。参加者は、教室を管理し、生徒を集中させる方法を理解することができます。
15:00 - 15:15	休憩
15:15 - 16:30	<p>ライティングの指導 話し言葉との違い: ライティングは、単に言葉を並べる行為ではありません。考えをまとめ、思いを伝え、創造性を発揮するためのスキルです。しかし、多くの学習者にとって、ライティングは退屈で難しい作業と捉えられてしまいがちです。このセッションでは、ライティングを楽しく効果的な学習体験に変える方法について考察します。</p> <p>セッションの成果:</p> <ul style="list-style-type: none">参加者は話し言葉と書き言葉の違い、さまざまな文化におけるライティングの慣習、そして生徒を惹きつける創造的なライティング活動を理解することができます。参加者は、生徒に効果的なフィードバックと評価を提供する方法を習得することができます。参加者は、さまざまなライティング活動を取り入れることで、ライティングレッスンをより楽しく魅力的なものにすることができます。

WEEK 2

木曜日

8:30 - 10:00	英語レッスン
10:00 - 10:30	休憩
10:30 - 12:00	英語レッスン
12:00 - 12:30	昼食
12:30 - 13:30	Power up session
13:30 - 13:45	休憩
13:45 - 15:00	<p>午後のセッション - 教育実践/課題設定と指示の伝達 レクシスの教師向けプロフェッショナル開発セッション: 月に1回、レクシスパイロンベイで開催されているPDセッションに参加します。これらのセッションでは、教師が持つ、新旧の教育方法論と実践を共有します。</p> <ul style="list-style-type: none">対象: レクシスパイロンベイの教師形式: プレゼンテーション、ディスカッション、アクティビティトピック: 後日発表 <p>セッションの成果:</p> <ul style="list-style-type: none">セッションの終了までに、参加者は新しい教育方法論と実践をいくつか学び、それらを自分の教室でどのように使用できるかについて理解することができます。参加者は、他の教師とアイデアを共有し、協働することができます。参加者は、自分の専門的なスキルと知識を向上させることができます。
15:00 - 15:15	休憩
15:15 - 16:30	<p>レッスンにテクノロジーを取り入れる方法: 今や、授業準備の補助やレッスンを魅力的にするために役立つ様々なITツールがあります。このセッションでは、レクシスの教師が日常的に利用しているツールの一部を紹介します(Chat GPTを含む)。このセッションの終了時には、クラスルームで使用する様々なテクノロジーツールをどのように適応できるかを評価しています。</p>

金曜日

8:30 - 10:00	英語レッスン
10:00 - 10:30	休憩
10:30 - 12:00	英語レッスン
12:00 - 12:30	昼食
12:30 - 13:30	Power up session
13:30 - 13:45	休憩
13:45 - 15:00	<p>午後のセッション - 正反省とPPsの選択 PPsの選択: 各グループには、それぞれ関心のある特定の分野があります。このセッションは、PPsのニーズに合わせてプログラムを適応させるために空白にされています。各グループには、それぞれ異なる関心とニーズがあることを理解しています。このセッションでは、プログラム内容をニーズに合わせて柔軟に調整します。</p>
15:00 - 15:15	休憩
15:15 - 16:30	<p>観察フィードバックとコース反省: このセッションでは、参加者が授業観察やコース全体を通して得た学びについて10分のプレゼンテーションを行い、今後の授業やコースの改善に役立てます</p> <p>セッションの成果:</p> <p>このセッションを通して、参加者は以下のことができます。</p> <ul style="list-style-type: none">コースから得た学びを整理し、評価する他の参加者から学び、自身の学びを深める今後の授業やコースの改善に役立つフィードバックや提案を得るコース内容の理解度を確認する